

企業版ふるさと納税で鹿児島を一緒に“歩いて楽しめるまち”に

天文館通電停前アーケード整備について

鹿児島市では、「歩いて楽しめるまちづくり推進事業」の一環として、「天文館通電停前アーケード整備」に対する支援を実施しています。

■計画概要

- ・ 施 行 者：天文館電車通りジョイントアーケード整備実行委員会
(天文館商店街振興組合連合会、(一社)天文館みらいマネジメント)
- ・ 構造・規模：鉄骨造・長さ 約30m、幅 約19m、高さ 約13m
- ・ デザイン：天文館の地名に由来し「昼は白い雲、夜は星空をイメージ」

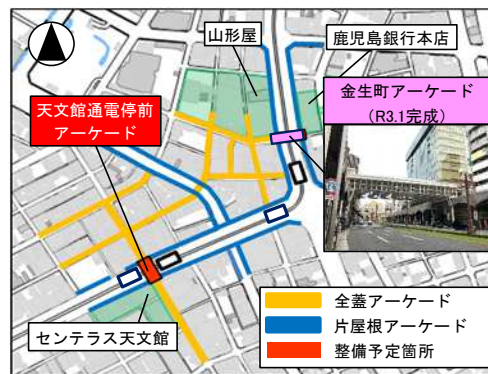


■これまでの経過

- | | |
|-------|-----------------|
| 令和4年度 | 実行委員会で計画実施を決定 |
| 5年度 | 基本・実施設計 |
| 6年度 | 国の補助内示額の不足に伴う延期 |
| 7年 4月 | 国の補助内示、工事着手決定 |
| 6月 | 施工者の公募 |
| 7月 | 入札不落 (数千万円の不足) |

■今後のスケジュール (予定)

- | | |
|---------|-------------------|
| 令和7年12月 | 企業版ふるさと納税の受付開始 |
| 8年 | 施工者の公募・契約 (財源確保後) |
| 9年 | 工事完成 |



アーケードに対する私たちの想い

いづろ・天文館地区では、令和4年4月のセンテラス天文館開業などにより、新たなにぎわい拠点が創出され、来街者の増加につながっているものの、歩行者通行量がかつての水準に戻っていません。

本アーケードの整備により、いづろ・天文館地区の既存アーケードが全て歩行者動線につながり、中心市街地のにぎわいが創出されるとともに、回遊性の向上が図られることから、いづろ・天文館地区の更なる発展のため、精一杯努めて参ります。

企業版ふるさと納税の概要とメリット

■概要

応援したいまち、お世話になったまちで行われる地方創生の取組みに対し、ご賛同いただいた企業様より自治体へ寄附していただくことで、より良い事業に深化させていただくことを目的としています。

■税制控除

現行の地方自治体に対する法人の寄附に係る損金算入措置による軽減効果 (約3割) と合わせて最大で寄附額の約9割に相当する額が軽減可能です。

■企業の皆さまのメリット

- ・ SDGs、ESGの達成 (社会貢献)
- ・ 創業地等の地域への恩返し
- ・ 鹿児島市とのパートナーシップの形成
- ・ 企業のPR、信用力の向上
(鹿児島市HPにて企業のご紹介が可能)

【さらに、寄附金100万円以上の場合】

- ・ 市長による感謝状贈呈式の実施
- ・ アーケード柱等への企業名の掲載 (数十年間、先着順)



例) 1,000万円寄附すると、最大900万円の法人関係税が軽減。

- | | |
|--------|--|
| ①法人住民税 | 寄附額の4割を税額控除。
(法人住民税法人税割額の20%が上限) |
| ②法人税 | 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。
ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限) |
| ③法人事業税 | 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限) |



歩いて楽しめるまちづくり推進事業とは

■概要

鹿児島市では、鹿児島中央駅から天文館、本港区、さらに鹿児島駅までのエリアにおいて、にぎわいとゆとりある都市空間を創出することにより、来街者のさまざまな消費行動やまちの魅力の気付きにつなげるため、「歩いて楽しめるまちづくり」を推進しています。

※企業版ふるさと納税でいただいた寄附については、行政から実行委員会への寄附金として事業費に充てられます。



-----お問い合わせ先(平日10~17時)-----

■天文館通電停前アーケード整備について

天文館電車通りジョイントアーケード整備実行委員会 事務局：牧野田
電話：090-4985-2787 メール：makinoda@centerrace.com

■企業版ふるさと納税制度について

鹿児島市 建設局都市計画部 市街地まちづくり推進課：岩山、富、宮原
電話：099-216-1388 メール：shimatiduku@city.kagoshima.lg.jp